国土交通大臣(県知事)と気象庁長官が共同発表する洪水予報伝達文

発表者			第1受報者			第2受報者			第3受報者
国土交通省 関東地方整備局 気象庁 気象庁予報部	→	機関名		→	機関名		→	機関名	

正規

〇〇川氾濫注意情報

〇 〇 川 洪 水 予 報 第 〇 号 洪 水 注 意 報 (発 表)

平成〇〇年〇月〇日〇〇時〇〇分

関東地方整備局(埼玉県)・気象庁予報部(熊谷地方気象台) 共同発表

(見出し)

〇〇川では、氾濫注意水位 (レベル2) に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込み

(主 文)

○○川の○○○水位観測所(○○市○○)では、○日○時○分頃に、「氾濫注意水位(レベル2)」に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意して下さい。

(雨量)

流域	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	000 = 1	OO≅1/

(水位)

〇〇川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

	水位危険度			レベル 1	レベル 2	レベル3	レベル4
観測所名	水位(m)		水[i 待		濫 避意 判		<u>濫</u> 険
	00日00時00分の状況 X	(XX. X					
	00日01時00分の予測 X	(XX. X			_		
水位観測所 (〇〇市〇〇)	00日02時00分の予測 X	(XX. X					
	00日03時00分の予測 X	(XX. X					

水位のグラフは各水位間を按分したものです。

ルベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

(注意事項)

(参考資料)

(単位:水位(m)又は流量 (m3/s))

		(平位: 水位(ii) 人間加重(iii) (3/)
観測所名	〇〇水位観測所	
R/L/X1711-LI	00市	
<u>レベル4</u> <u>氾</u> 濫危険水位※	0.0	
<u>レベル3</u> 避難判断水位※	0.0	
<u>レベル2</u> <u>氾濫</u> 注意水位	0.0	
<u>レベル1</u> 水防団待機水位	0.0	
受け持ち区間	OO川 左岸 〇〇県〇〇市から ム△県△△市 右岸 △△県△△市	
氾濫が発生した 場合の浸水想定区 域	○○県○○市、 △△県△△市	

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル 5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル 1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

川の初火用和	パソコンから	推進電話から
埼玉県ホームペー	ハノコンから	捞市电品かり
埼玉宗小―ムハ―		
33		
与免庁ホールペー		

問い合わせ先

 水位関係: 国土交通省関東地方整備局 (埼玉県 県土整備部 河川砂防課)
 電話: ○○○一○○○

 気象関係: 気象庁気象庁予報部予報課(気象庁 熊谷地方気象台)
 電話: ○○○一○○○

	発表者			第1受報者			第2受報者			第3受報者
国土交通省 気象庁	関東地方整備局 気象庁予報部	→	機関名		→	機関名		→	機関名	

〇〇川氾濫警戒情報

〇 〇 川 洪 水 予 報 第 〇 号 洪 水 注 意 報 (発 表) 平成00年0月0日00時00分

関東地方整備局(埼玉県)・気象庁予報部(熊谷地方気象台) 共同発表

(見出し)

〇〇川では、避難判断水位 (レベル3) に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込み

(主 文)

〇〇川の〇〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、〇日〇時〇分頃に、避難準備情報等の発令の目安となる「避難判断水位(レベル3)」に到達しました。

今後、水位はさらに上昇する見込みです。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとって下さい。

(雨量)

流域	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	000ミリ	OO≅IJ

(水位)

○○川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

	水位危険度	レベル 1	レベル2	レベル3	レベル4
観測所名	水位(m)				<u>濫</u> 険
	00日00時00分の状況 XXX. X				
	00日01時00分の予測 XXX. X				
水位観測所	00日02時00分の予測 XXX. X				
	00日03時00分の予測 XXX. X				

水位のグラフは各水位間を按分したものです。

レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

(注意事項)

(参考資料)

(単位:水位(m)又は流量 (m3/s))

		(+)	立. 小区(III) 人は加重 (IIIO/ 3/ /
観測所名	〇〇水位観測所		
BU///// L	OO市		
<u>レベル4</u> <u>氾</u> 濫危険水位※	0.0		
<u>レベル3</u> 避難判断水位※	0.0		
<u>レベル2</u> <u>氾濫</u> 注意水位	0.0		
<u>レベル1</u> 水防団待機水位	0.0		
受け持ち区間	OO川 左岸 〇〇県〇〇市から 右岸 〇〇県〇〇市から ムム県ムム市		
氾濫が発生した 場合の浸水想定区域	○○県○○市、 △△県△△市		

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル 5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル 2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル 1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
埼玉県ホームページ		
気象庁ホームページ		

問い合わせ先

水位関係:国土交通省関東地方整備局(埼玉県 県土整備部 河川砂防課) 電話: 〇〇〇一〇〇〇一〇〇〇 気象関係: 気象庁気象庁予報部予報課(気象庁 熊谷地方気象台) 電話: 〇〇〇一〇〇〇一〇〇〇

	発表者			第1受報者			第2受報者			第3受報者
国土交通省 気象庁	関東地方整備局 気象庁予報部	→	機関名		→	機関名		→	機関名	

〇〇川氾濫危険情報

〇 〇 川 洪 水 予 報 第 〇 号 洪 水 注 意 報 (発 表) 平成00年0月0日00時00分

関東地方整備局(埼玉県)・気象庁予報部(熊谷地方気象台) 共同発表

(見出し)

〇〇川では、氾濫危険水位(レベル4)に到達し、氾濫のおそれあり

(主 文)

〇〇川の〇〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、〇日〇時〇分頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位(レベル4)」に到達しました。〇〇市、〇〇市、〇〇市、〇〇町では、〇〇川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

(雨量)

流域	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	000 = 1	OO ミリ

(水位)

〇〇川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

	水位危険度	レベル 1	レベル2	レベル3	レベル4
観測所名	水位(m)				<u>濫</u> 険
	00日00時00分の状況 XXX.)				
	00日01時00分の予測 XXX.)				
水位観測所 (〇〇市〇〇)	00日02時00分の予測 XXX.)				
	00日03時00分の予測 XXX.)				

水位のグラフは各水位間を按分したものです。

レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

(注意事項)

(参考資料)

(単位:水位(m)又は流量 (m3/s))

観測所名	〇〇水位観測所	
展光/沢リカ つコ	00市	
<u>レベル4</u> <u>氾</u> 濫危険水位※	0.0	
<u>レベル3</u> 避難判断水位※	0.0	
<u>レベル2</u> <u>氾濫</u> 注意水位	0.0	
<u>レベル 1</u> 水防団待機水位	0.0	
受け持ち区間	○○川 ○○県○○市から △△県△△市 ○○県○○市から △△県△△市	
氾濫が発生した 場合の浸水想定区域	〇〇県〇〇市、	

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル 1 水防団待機水位から氾濫注意水位まで		水防団が体制を整える段階

143 = 1 144 = 144		F 7 6
川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
埼玉県ホームページ		
気象庁ホームページ		

問い合わせ先

発表者			第1受報者			第2受報者]		第3受報者
国土交通省 関東地方整備局 気象庁 気象庁予報部	→	機関名		→	機関名		→	機関名	

〇〇川氾濫発生情報

〇 〇 川 洪 水 予 報 第 〇 号 洪 水 注 意 報 (発 表) 平成00年0月0日00時00分

関東地方整備局(埼玉県)・気象庁予報部(熊谷地方気象台) 共同発表

(見出し)

〇〇川では、(堤防決壊による) 氾濫が発生(レベル5)

(主 文)

〇〇川では、〇〇市〇〇地区($\Delta\Delta$ 岸)付近において(堤防決壊による)氾濫が発生しました。(レベル5)直ちに、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

(雨量)

流域	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	000 ₹ IJ	OO = 1

(水位)

〇〇川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

	水位危険度	レベル 1	レベル2	レベル3	レベル4
観測所名	水位(m)		濫 避 意 判		<u>濫</u> 険
	00日00時00分の状況 XXX.)				
	00日01時00分の予測 XXX.)				
水位観測所 (〇〇市〇〇)	00日02時00分の予測 XXX.)				
(001)007	00日03時00分の予測 XXX.)				

水位のグラフは各水位間を按分したものです。

レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

(注意事項)

(参考資料)

(単位:水位(m)又は流量 (m3/s))

観測所名	〇〇水位観測所	
展光/共1771 1口	OO市	
<u>レベル4</u> <u>氾</u> 濫危険水位※	0.0	
<u>レベル3</u> 避難判断水位※	0.0	
<u>レベル2</u> <u>氾濫</u> 注意水位	0.0	
<u>レベル1</u> 水防団待機水位	0.0	
受け持ち区間	OO川 左岸 ○○県○○市から 右岸 △△県△△市	
氾濫が発生した 場合の浸水想定区域		

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル 5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル 1 水防団待機水位から氾濫注意水位まで		水防団が体制を整える段階

川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
埼玉県ホームページ		
気象庁ホームページ		

問い合わせ先

 水位関係: 国土交通省関東地方整備局(埼玉県 県土整備部 河川砂防課)
 電話: ○○○一○○○

 気象関係: 気象庁気象庁予報部予報課(気象庁 熊谷地方気象台)
 電話: ○○○一○○○

発表者]		第1受報者			第2受報者			第3受報者
国土交通省 関東地方整備局 気象庁 気象庁予報部	→	機関名		\rightarrow	機関名		\rightarrow	機関名	

〇〇川氾濫発生情報(氾濫水の予報)

〇 〇 川 洪 水 予 報 第 〇 号 洪 水 注 意 報 (発 表)

平成00年0月0日00時00分

関東地方整備局(埼玉県)·気象庁予報部(熊谷地方気象台) 共同発表

(見出し)

〇〇川では、(堤防決壊による)氾濫が続く

(主 文)

○○川では、●●市×地点(△△岸)付近より氾濫しています。(レベル5) 市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

	氾濫	による浸水が想定される地区※
△△県△△市	-	
△△県□□市	-	

[※] 氾濫による浸水が想定される地区については、一定の条件下に基づく計算結果での推定です。 気象条件や堤防の決壊の状況によっては、この地区以外でも氾濫による浸水がおこる可能性があります。

(氾濫水の予報)

〇×地点からの氾濫により想定される浸水区域、氾濫水の到達時刻、最大浸水深、

浸水想定箇所	想定到達時刻※	想定最大浸水深	浸水最深時刻※
00市	約〇時間後(約〇時頃)	約Om~Om	約〇時間後(約〇時頃)
△△市	約〇時間後(約〇時頃)	約Om~Om	約〇時間後(約〇時頃)

[※] 氾濫発生からの時間を示しています。

(雨量)

流域	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	000 ≅ IJ	OO = 1

(水位)

○○川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

4	水位危険度			レベル 1		レベル2	レベル3	レベル4
観測所名	水位(m)		水防 待:		D.濫 主意	避 判		濫険
	00日00時00分の状況 XXX.	Х						
○○○ 水位観測所	00日01時00分の予測 XXX.	Х			+			
(〇〇市〇〇)	00日02時00分の予測 XXX.	Х						
	00日03時00分の予測 XXX.	X						

水位のグラフは各水位間を按分したものです。

(注意事項)

レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

(参考資料)

(単位:水位(m)又は流量 (m3/s))

観測所名	〇〇水位観測所	
EJC/Xリア 1コ	00市	
<u>レベル4</u> <u>氾</u> 濫危険水位※	0.0	
<u>レベル3</u> 避難判断水位※	0.0	
<u>レベル2</u> <u>氾濫</u> 注意水位	0.0	
<u>レベル 1</u> 水防団待機水位	0.0	
受け持ち区間	〇〇川 左岸 〇〇県〇〇市から ム△県△△市 七里 〇〇県〇〇市から	
	右岸	
氾濫が発生した 場合の浸水想定区域	○○県○○市、 △△県△△市	

※避難判断水位、氾濫危険水位:水位観測所受け持ち区間内の第1位危険箇所の避難判断水位・氾濫危険水位を 避難判断水位・氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位です。

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル 1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

102 110	THIRD THE PARTY OF	
川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
埼玉県ホームページ		
気象庁ホームページ		

問い合わせ先

 水位関係: 国土交通省関東地方整備局(埼玉県 県土整備部 河川砂防課)
 電話: ○○○一○○○

 気象関係: 気象庁気象庁予報部予報課(気象庁 熊谷地方気象台)
 電話: ○○○一○○○○

発表者			第1受報者]		第2受報者			第3受報者
国土交通省 関東地方整備局 気象庁 気象庁予報部	\rightarrow	機関名		→	機関名		→	機関名	

〇〇川氾濫警戒情報

〇 〇 川 洪 水 予 報 第 〇 号 洪 水 注 意 報 (発 表) 平成00年0月0日00時00分

関東地方整備局(埼玉県)・気象庁予報部(熊谷地方気象台) 共同発表

(見出し)

〇〇川では、氾濫危険水位(レベル4)を下回る

(主 文)

〇〇川の〇〇八位観測所(〇〇市〇〇)では、〇日〇時〇分頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位(レベル4)」を下回り、今後、水位は下降する見込みですが、引き続き、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

(雨量)

流域	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	000 = 1	00 ミリ

(水位)

○○川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

	水位危険度	レベル 1	レベル2	レベル3	レベル4
観測所名	水位(m)	f団 氾 機 注			<u>濫</u> 険
	00日00時00分の状況 XXX. X				
	00日01時00分の予測 XXX. X				
水位観測所	00日02時00分の予測 XXX. X				
	00日03時00分の予測 XXX. X				

水位のグラフは各水位間を按分したものです。

レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

(注意事項)

(参考資料)

(単位:水位(m)又は流量 (m3/s))

		(中位: 水位(ii)) 八(ii))
観測所名	〇〇水位観測所	
S000171 II	00市	
<u>レベル4</u> <u>氾</u> 濫危険水位※	0.0	
<u>レベル3</u> 避難判断水位※	0.0	
<u>レベル2</u> <u>氾濫</u> 注意水位	0.0	
<u>レベル1</u> 水防団待機水位	0.0	
受け持ち区間	OO川 左岸 〇〇県〇〇市から ム△県△△市 右岸 △△県△△市	
氾濫が発生した 場合の浸水想定区域	○○県○○市、 △△県△△市	

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階		
レベル 5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階		
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階		
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階		
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階		
レベル 1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階		

川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
埼玉県ホームページ		
気象庁ホームページ		

問い合わせ先

	発表者]		第1受報者]		第2受報者]		第3受報者
国土交通 ² 気象庁	省 関東地方整備局 気象庁予報部	→	機関名		→	機関名		→	機関名	

〇〇川氾濫注意情報 (警戒情報解除)

〇 〇 川 洪 水 予 報 第 〇 号 洪 水 注 意 報 (発 表) 平成00年0月0日00時00分

関東地方整備局(埼玉県)・気象庁予報部(熊谷地方気象台) 共同発表

(見出し)

〇〇川では、避難判断水位(レベル3)を下回る

(主 文)

〇〇川の〇〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、〇日〇時〇分頃に、避難準備情報等の発令の目安となる「避難判断水位(レベル3)」を下回り、今後、水位は下降する見込みですが、引き続き、洪水に関する情報に注意して下さい。

(雨量)

流域	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	000 = 1	00ミリ

(水位)

〇〇川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

	水位危険度	レベル 1	レベル2	レベル3	レベル4
観測所名	水位(m)	方団 氾 ∶機 注	濫 避 意 判		<u>濫</u> 険
	00日00時00分の状況 XXX. X	I			
	00日01時00分の予測 XXX. X				
水位観測所 (〇〇市〇〇)	00日02時00分の予測 XXX. X		•		
	00日03時00分の予測 XXX. X				

水位のグラフは各水位間を按分したものです。

レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

(注意事項)

(参考資料)

(単位:水位(m)又は流量 (m3/s))

		(中位: 水位(ii)) 八(ii))
観測所名	〇〇水位観測所	
S000171 II	00市	
<u>レベル4</u> <u>氾</u> 濫危険水位※	0.0	
<u>レベル3</u> 避難判断水位※	0.0	
<u>レベル2</u> <u>氾濫</u> 注意水位	0.0	
<u>レベル1</u> 水防団待機水位	0.0	
受け持ち区間	OO川 左岸 〇〇県〇〇市から ム△県△△市 右岸 △△県△△市	
氾濫が発生した 場合の浸水想定区域	○○県○○市、 △△県△△市	

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階		
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階		
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階		
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階		
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階		
レベル 1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階		

川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
埼玉県ホームページ		
気象庁ホームページ		

問い合わせ先

発表者]		第1受報者			第2受報者			第3受報者
国土交通省 関東地方整備局 気象庁 気象庁予報部	→	機関名		→	機関名		→	機関名	

〇〇川氾濫注意情報解除

〇 〇 川 洪 水 予 報 第 〇 号 洪 水 注 意 報 (発 表) 平成00年0月0日00時00分

関東地方整備局(埼玉県)·気象庁予報部(熊谷地方気象台) 共同発表

(見出し)

〇〇川では、氾濫注意水位(レベル2)を下回る

(主 文)

〇〇川の〇〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、〇日〇時〇分頃に、「氾濫注意水位(レベル2)」を下回りました。

(雨量)

流域	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分~00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	000 = 1	OO ミリ

(水位)

〇〇川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

	水位危険度	レベル 1	レベル2	レベル3	レベル4
観測所名	水位(m)	- 方団 氾 :機 注	濫 避意 判		濫険
	00日00時00分の状況 XXX. X	l I			
000	00日01時00分の予測 XXX. X				
水位観測所 (〇〇市〇〇)	00日02時00分の予測 XXX. X				
	00日03時00分の予測 XXX. X				

水位のグラフは各水位間を按分したものです。

ルベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

(注意事項)

(参考資料)

(単位:水位(m)又は流量 (m3/s))

		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	エ・パロ() 人() (0/0//
観測所名	〇〇水位観測所		
20001771 L	00市		
<u>レベル4</u> <u>氾</u> 濫危険水位※	0.0		
<u>レベル3</u> 避難判断水位※	0.0		
<u>レベル2</u> <u>氾濫</u> 注意水位	0.0		
<u>レベル 1</u> 水防団待機水位	0.0		
受け持ち区間	OO川 左岸 〇〇県〇〇市から ムム県ムム市 右岸 ムム県ムム市		
氾濫が発生した 場合の浸水想定区域	○○県○○市、 △△県△△市		

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル 1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
埼玉県ホームページ		
気象庁ホームページ		

問い合わせ先

\prod	氾濫危険情報
7 '	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

		(水位情	報通知)		第	号	
埼玉県 県土整備部 河川砂防課 発表								
発表日時	平成	年	月	日		時	分	
発表河川				基準 則 所				
	発	表	内	容				
一日_ 氾濫危険力 水防法第二 市町村長力 安全確保を	13条第2	特別警 項に基 避難情)に達 通知(認する	しま 周知 とと) し; もに、	ます。 . 各自	
	〔参考〕発	表基準	観測所	の水位	設定			
:	氾濫危険力	×位			_m			
ો		水位			m			

群馬県知事が行う水位情報の通知及び周知の発表様式

〇 〇 川氾濫

警戒

情報

危険

平成 〇〇 月〇〇 日〇〇 時〇〇 分

群馬県

土木事務所発表

【主文】

○○ 川の□□□水位観測所(●●市△△)では、○○日○○時○○分に

避難判断水位

(×××.×xm)に達しました。

氾濫危険水位

市町村長が発表する避難情報に注意するとともに、周囲の状況の確認や避難準備をお願いします。

〔参考〕

OO 川 □□□水位観測所 (●●市△△) (受け持ち区間は■■市※※から□□町◎◎)

氾濫危険水位 (相当換算水位) ×××、×× m 水防法第13条で規定される特別警戒水位

いつ氾濫してもおかしくない状態

避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階

避難判断水位

000.00 m

避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階

※避難判断水位、氾濫危険水位:水位観測所受け持ち区間内の第1位危険箇所の避難判断水位、 氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位。

問い合わせ先

群馬県

土木事務所

課 電話:

_ _ _

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

群馬県水位雨量情報	パソコンから	携帯電話から
群馬県水位雨重情報	http://www.uryou-gunma.jp/	http://www.uryou-gunma.jp/k/

水 防 警 報

	国土	交通省関東地方整備局	河川	(国道)	事務所	発表
発表	日時	平成 年 月 日 時	分			
発表	河川	発表基準水位観測所				
発表	情報	待 機・準 備・出 動・指 示・情 報・領	解 除	発表番号	第	号
番	号	発 表	内	容		
1		〔①流域 日日			_mmです。	
2			m		1.5	
3	現	の水位は、日時分に ②に ③に	はん濫注意:	水位(指定水位 水位(警戒水位 水位(危険水位 m	ī) ⑤を	達し き越え で回り ました。
4	文	の水位は、 ②平衡状態が続いて の水位は、 ②平衡状態が続いて 31時間にcm程度	き下降して.	います。		
5		上流の水位は日時分に ②に ③に	はん濫注意:	水位(危険水位	ī) 5 t	E達し E越え E下回り ました
6	予想	の水位は、日時に	m程度	と見込まれま	す。	
7	被災状況文	①堤防 ⑤漏水 ⑥亀乳 ②堤内地 ⑧法崩れ ⑨記 世先の ③無堤地 に ⑩破堤 ⑪越児 ④ ① ①	護岸破損 k ⑫浸水	が発生	「る恐れが いました。	あります。
8		①厳重に警戒 水防機関は、 ②引き続き注意 してください	١,			
9	指示	水防機関は、 ①待 機 ②準 備 ③出 動 してください。				
10	文	水防機関は、出動体制を強化し水防工法を行ってく	ください。			
11	^	水防機関は、巡視員を現地に残し、待機して差して	つかえあり	ません。		
12		水防警報を解除します。				
13	特記					

水 防 警 報

			埼玉県 県土整備部 河川砂防課 _{発表}
升	表	日時	平成 年 月 日 時 分
発表河川		河川	発表基準水位観測所
発表情報		情報	準 備・出 動・指 示・情 報・待 機・解 除 発表番号 第号
;	番	号	発 表 内 容
1			日日
2		現	 <u></u>
3		況	①水防団待機水位(指定水位) <u>同観測所</u> の水位は、日時分に ②氾濫注意水位(警戒水位) ③氾濫危険水位(危険水位) ④最高水位 m ました。
4			
5		予想	<u>同観測所</u> の水位は、日時にm程度と見込まれます。
	1		①堤 防 ⑤漏水 ⑥亀裂 ⑦洗掘 ①はする恐れがあります。 ②堤内地 ⑧法崩れ ⑨護岸破損 ③無堤地 に ⑩破堤 ⑪越水 ⑰浸水 が発生 ④ ① ① ① ⑤ (1) しました。
6	2	被災状況文	①堤 防 ⑤漏水 ⑥亀裂 ⑦洗掘 ②堤内地 ⑧法崩れ ⑨護岸破損 ③無堤地 に ⑩破堤 ⑪越水 ⑫浸水 が発生 ④ ① ① ました。
	3		①堤 防 ⑤漏水 ⑥亀裂 ⑦洗掘 ②堤内地 ⑧法崩れ ⑨護岸破損 ③無堤地 に ⑩破堤 ⑪越水 ⑫浸水 が発生 ④ ① ⑤ ① ⑥ ①
7	,	16-	①厳重に警戒 水防機関は、 ②引き続き注意 してください。
8		指示	水防機関は、 ①準 備 水防機関は、 ②出 動 ③待 機
9		文	水防機関は、出動体制を強化し水防工法を行ってください。
10			水防機関は、巡視員を現地に残し、待機して差しつかえありません。 水防警報を解除します。
12		特	
1.2	-	記	

電話伝達用及び現地指導部発表用

水 防 警 報

種	i i	類	待機・準備・出動・指示・情報・解除
発	表河	JJII	基準水位観測所 第 号
E		時	平成年月日
番		号	発 表 内 容
1			(① 流域 ② 地点
2	?		の水位は、日時 現 在mです。
3	3	現況	の水位は、 日 時 分に ②氾濫注意水位(警戒水位) ③氾濫危険水位(危険水位) ④最高水位 m) ⑦を下回り
4	Ė	文	の水位は、 ①1時間に c m程度上昇して ②平衡状態が続いて (3)1時間に c m程度下降して
5	;		上流の 水 位 日時分に ②氾濫注意水位(警戒水位) ③氾濫危険水位(危険水位) ④最高水位 m) (⑤に達し ②氾濫注意水位(警戒水位) ④を越え ました
6	3	予想	の水位は、 日 時に m 程度 と見込まれます。
	1	被	地先の ①堤 防 ②堤内地 ③無低地 ③無低地 ③悪低地 ③悪低地 ③悪低地 ③悪低地 ③速岸破損 小発生 「⑤ はました。
7	2	災状況	世先の
	3	文	世先の
8	3		水防機関は、 ①厳重に警戒 ②引き続き注意 してください。
Ş)	発	水防機関は、 ②準 備 してください。 ③出 動
1	0	表	水防機関は、出動態勢を強化し、水防工法を行ってください。
1	1	文	水防機関は、巡視員を現地に残し、待機して差しつかえありません。
1	2		水防警報を解除します。
1	3	特記	

排水機場稼働状況

調節池流入状況

No.	事務所名	河川名	調節池名	計画容量(m3)	流入量(m3)	流入率(%)	備考
1	さいたま	鴨川	鴨川第1調節池	147,400	0	0.0	流入開始 流入終了
2	11	"	鴨川第2調節池	71,600	0	0.0	流入開始 流入終了
3	"	鴻沼川	鴻沼川地下河川	37,000	0	0.0	流入開始 流入終了
4	"	"	桜木調節池	56,000	0	0.0	流入開始 流入終了
5	"	藤右衛門川	浦和競馬場調節池	40,000	0	0.0	流入開始 流入終了
6	"	"	上谷沼調節池	450,000	0	0.0	流入開始 流入終了
7	"	芝川	芝川第1調節池	2,000,000	0	0.0	流入開始 流入終了
8	"	"	芝川第7調節池	369,000	0	0.0	流入開始 流入終了
9	"	毛長川	毛長川調節池	60,000	0	0.0	流入開始 流入終了
10	"	深作川	深作多目的遊水地	710,000	0	0.0	流入開始 流入終了
11	北本	綾瀬川	原市沼調節池(下の池1、2)	208,000	0	0.0	流入開始 流入終了
12	"	"	原市沼調節池(中の池)	41,000	0	0.0	流入開始 流入終了
13	川越	新河岸川	寺尾調節池	360,000	0	0.0	流入開始 流入終了
14	"	"	びん沼調節池	1,700,000	0	0.0	流入開始 流入終了
15	"	"	蛇島調節池	184,000	0	0.0	流入開始 流入終了
16	"	東川	上新井調節池	64,000	0	0.0	流入開始 流入終了
17	"	"	地下調節池	10,000	0	0.0	流入開始 流入終了
18	"	不老川	入曽調節池	77,000	0	0.0	流入開始 流入終了
19	飯能	"	大森調節池	105,000	0	0.0	流入開始 流入終了
20	本庄	御陣場川	堤調節池	36,000	0	0.0	流入開始 流入終了
21	熊谷	清水川	清水川調節池	24,000	0	0.0	流入開始 流入終了
22	"	星川	上之調節池	90,000	0	0.0	流入開始 流入終了
23	"	福川	福川調節池	65,000	0	0.0	流入開始 流入終了
24	行田	青毛堀川	花崎多目的遊水地	891,000	0	0.0	流入開始 流入終了
25	"	野通川	さきたま調節池	79,000	0	0.0	流入開始 流入終了
26	"	中川	中手子林調節池	150,000	0	0.0	流入開始 流入終了
27	越谷	第二大場川	栄調節池	80,000	0	0.0	流入開始 流入終了
28	"	"	吉川美南調節池	135,000	0	0.0	流入開始 流入終了
29	"	"	上口調節池	130,000	0	0.0	流入開始 流入終了
30	"	元荒川	大相模調節池	1,200,000	0	0.0	流入開始 流入終了
31	杉戸	野通川	小林調節池	97,000	0	0.0	流入開始 流入終了
32	"	倉松川	大島新田調節池	840,000	0	0.0	流入開始 流入終了
33	総合治水	綾瀬川	大門下池調節池	369,000	0	0.0	流入開始 流入終了
34	"	"	大門上池調節池	540,000	0	0.0	流入開始 流入終了
35	"	大場川	吉川調節池	110,000	0	0.0	流入開始 流入終了
36	"	古隅田川	上院調節池	180,000	0	0.0	流入開始 流入終了
37	"	新方川	大吉調節池	404,000	0	0.0	流入開始 流入終了
38	"	辰井川	新郷多目的遊水地	98,000	0	0.0	流入開始 流入終了
39	"	"	柳島調節池	69,000	0	0.0	流入開始 流入終了
40	"	"	谷塚調節池	26,000	0	0.0	流入開始 流入終了
				12,303,000	0	0.0	

ダム連絡

ゲートを有するダムの通知文記載例

通知(受信確認が必要です)

〇〇ダム洪水警戒体制の通知

	平成□□年□□月□□日□□時□	\Box	'n
--	-----------------	--------	----

今後のダムからの通知に注意!

○○ダム管理所

発信者:〇〇〇〇

○○ダムでは□□日□□時□□分に洪水警戒体制に入りました。

今後、ダムは洪水調節に活用する空容量を確保するため、ダムへの流入量が増加するとダムからの放流量を徐々に増加させる予定です。

流入量の増加が大きい場合は、ダムからの放流を含めて急激に下流河川の水位が上昇することがあります。このような放流を行う場合には、概ね1時間前に事前通知 します。

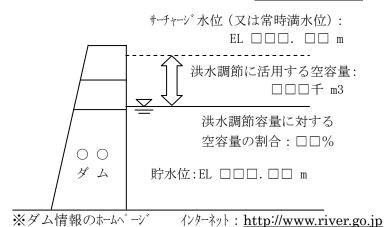
<u>今後の降雨状況やダム放流状況に注意して下さい。</u>

ダムからの通知は FAX により行いますので、FAX を常に受信できる状態にし、今後のダムからの通知に注意して下さい。

1. 洪水警戒体制に入った理由

洲北数武林州	大雨洪水注意報 大雨洪水警報 が発令された。発令時刻:□□日□□時□□分	
洪水警戒体制に入った理由	(台風) (低気圧) (前線) (融雪) (その他) (により洪水が予想されるため。)

2. ダム状況 (□□日□□時□□分現在) (数字は速報値)



3. 雨量状況 (数字は速報値)

雨	種別	流域平均) ○○観測所
量	時間	□□□ mm/時
情	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
報	累計	□□□ mm
	雨量	(□□目□□時~□□目□□時)

携帯サイト(i-mode): http://i.river.go.jp

<受信	確認> 〇〇	ダム管理所	$\text{TEL}: \Box\Box - \Box$	$\Box\Box\Box\Box$ FA	$X:\Box\Box-\Box\Box$		
	発信機関	発信者	発信時刻	受信機関	受信者	受信時刻	

ゲートを有するダムの通知文記載例

情報

洪水警戒体制解除の情報

平成□□年□□月□□日□□時□□分

○○ダム管理所

発信者:○○○○

今回の出水に関してダムからの情報提供は終了!

○○ダムでは□□日□□時□□分に洪水警戒位	本制を解除しました。
ダムへの流入量は洪水量以下に減少しており、	雨量及び下流河川水位の状況から
今回の出水に関してダムからの情報提供は終了	了します。

1. ダム状況(今回の出水における最大値)(数字は速報値)

1. 7 17770	/ 日 ジ 国力((回49)) の水(人)[四/	(9人116人上1人)
最大値		発生時刻
流入量	□□□ m3/s	□□目□□時□□分
放流量	□□□ m3/s	□□目□□時□□分
貯水位	EL 🗆 🗆 . 🗆 m	□□目□□時□□分
調節量	□□□ m3/s	□□目□□時□□分

2. 雨量状況・河川水位状況 (数字は速報値)

雨	種別	流域平均 ○○観測所
量	時間	□□□ mm/時
情	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
報	累計	□□ mm
	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
河	観測所名	○○観測所
川情報	河川 水位	□□□.□ m (□目□時□分現在)

※ダム情報のホームページ インターネット: http://www.river.go.jp 携帯サイト(i-mode): http://i.river.go.jp

情報

洪水警戒体制解除の情報

平成□□年□□月		□□時□□€
----------	--	--------

○○ダム管理所

発信者:○○○○

ダムからの情報提供は終了!

○○ダムでは□□日□□時□□分に洪水警戒体制を解除しました。

雨量及び下流河川水位の状況から、ダムからの情報提供は終了します。

1. 雨量状況・河川水位状況 (数字は速報値)

雨	種別	流域平均 ○○観測所
量	時間	□□□ mm/時
情	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
報	累計	□□□ mm
	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
河	観測所名	○○観測所
川情報	河川 水位	□□□.□ m (□日□時□分現在)

※ダム情報のホームページ インターネット: http://www.river.go.jp 携帯サイト(i-mode): http://i.river.go.jp

ダム連絡

ゲートを有するダムの通知文記載例

放流開始の通知

通知(受信確認が必要です)

平成□□年□□月□□日□□時□□分

○○ダム管理所

発信者:〇〇〇〇

河川水位の上昇に注意!

○○ダムでは□□日□□時□□分から□□m3/s の放流を開始します。
ダムは洪水調節に活用する空容量を確保するため、放流量を□□日□□時頃には
□□m3/s まで増加させる予定です。
下流河川の水位上昇に注意してください。

1. 放流開始の目的

737 (13.0) (13.7)	н • > Д н ,	
	事前放流	今後の洪水調節に備えて、貯水位を EL□□□. □m に低下させ、洪水調節に活
		用する空容量を拡大する。
放流	予備放流	今後の洪水調節に備えて、貯水位を EL□□□. □m に低下させ、洪水調節に活
開始の		用する空容量を確保する。
目的	貯水位維持	今後の洪水調節に備えて、制限水位(又は常時満水位)EL□□□. □m を維持
		し、洪水調節に活用する空容量を確保する。
	(その他)	

※ダム	情報のホームページ	` インターネット:	http://www.riv	er.go.jp 携	告サイト(i-mode):	http://i.river.go	o.jp
<受	信確認> 〇	○ダム管理所	TEL : 🗆 🗆 -		$FAX: \Box\Box - \Box$		
	発信機関	発信者	発信時刻	受信機関	受信者	受信時刻	

放流量増加による急激な河川水位上昇の通知

平成□□年□□月□□日□□時□□分

○○ダム管理所

発信者:〇〇〇〇

ダムからの放流量を増加! 河川水位の上昇に注意!

 $\bigcirc\bigcirc$ ダムでは、放流量を $\bigcirc\square$ m3/s から $\bigcirc\square$ m3/s に増加させる予定です。

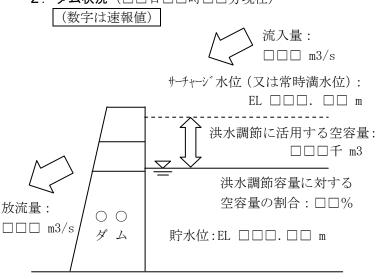
下流河川の水位上昇に注意してください。

また、河川内へ立ち入らないように注意してください。

1. 放流量を増加する目的

放流量 増加の 目 的	予備放流	貯水位を EL□□□. □m に低下させ、洪水調節に活用する空容量を確保する。	0
	貯水位維持	流入量の増加に伴い流入量と等しい水量を放流して、制限水位(又は常時満位)EL□□□. □mを維持し、洪水調節に活用する空容量を確保する。	水
目的	その他	()

2. ダム状況(□□日□□時□□分現在)



3. 河川水位状況(□□日□□時□□分現在)

(数字は速報値)

○○川○○地点

	計画高水位(□□□.□□m)	_	m		
	危険水位(□□□.□□m)	ŀ	□m	\	
左岸 (堤防)	(□□日□□時□□分頃) 予想水位(□□□.□m)	- -	□m	右岸 (堤防)	\
		}	□m		
		ľ			

※計画高水位は、河川を整備する上での基本となる水位で、計画の洪水を流すことができる最高の水位です。 ※危険水位は、堤防の高さの低い危険な箇所をもとに設定された、氾濫等により重大な災害が起こるおそれのある水位です。

※ダム情報のホームページ インターネット: <u>http://www.river.go.jp</u> 携帯サイト(i-mode): http://i.river.go.jp

< 受(管確認> ○	○ダム管理所	$\mathrm{TEL}: \square \square$ -		$FAX: \Box\Box - \Box$	
	発信機関	発信者	発信時刻	受信機関	受信者	受信時刻

洪水調節開始の情報

平成□□年□□月□□日□□時□□分

○○ダム管理所

発信者: 0000

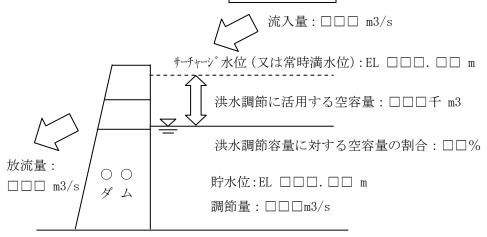
洪水調節を開始!

○○ダムでは、ダムへの流入量が洪水量(□□m3/s)に達したため、□□日□□時 □□分に洪水調節を開始しました。

【定量放流の場合】: 今後、洪水調節終了まで現在の放流量を継続し、放流量を上回 る流入量はすべてダムに貯留します。

【定率定量放流の場合】: 今後、ダムへ流入する洪水規模にあわせて、流入量の□割 をダムに貯留します。

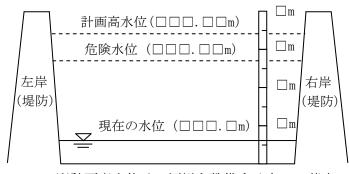
1. ダム状況 (□□日□□時□□分現在) (数字は速報値)



2. 雨量状況・河川水位状況 (数字は速報値)

雨	種別	流域平均
量	時間	□□□ mm/時
情	雨量	(□□目□□時~□□目□□時)
報	累計	□□□ mm
	雨量	(□□目□□時~□□目□□時)
河	観測所名	○○観測所
川 情 報	河川 水位	□□□.□ m (□□目□□時□□分現在)

〇〇川〇〇地点



※計画高水位は、河川を整備する上での基本となる水位で、計画の洪水を流すことができる最高の水位です。 ※危険水位は、堤防の高さの低い危険な箇所をもとに設定された、氾濫等により重大な災害が起こるおそれのある水位です。

※ダム情報のホームページ インターネット: http://www.river.go.jp 携帯サイト(i-mode): http://i.river.go.jp

洪水調節終了の情報

平成□□年□□月□□日□□時□□分

○○ダム管理所

発信者: 0000

洪水調節を終了!

○○ダムでは、ダムへの流入量が放流量を下回ったため、□□日□□時□□分に洪水調節を終了しました。

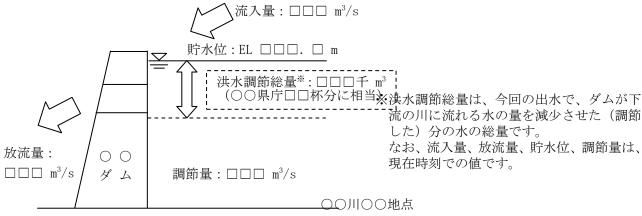
今後、貯水位を低下させるため、現在の放流量を上限として放流を継続させます。 河川水位は徐々に低下していきます。

<u>洪水調節は終了しましたが、河川水位が平常時の状況に回復するまで、引き続き河川</u> 水位に注意してください。

1. 放流の目的

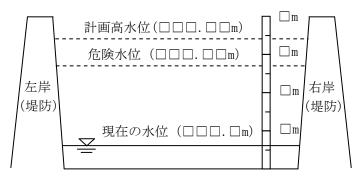
放流の	洪水調節後の	今回の洪水調節で上昇した貯水位を EL□□□. [□mに低下させ、	次の洪水調節
目 的	貯水位の低下	に備える。		

2. 今回の出水におけるダムの洪水調節量(□□日□□時□□分現在)(数字は速報値)



3. 雨量状況・河川水位状況 (数字は速報値)

雨	種別	流域平均 ○○観測所
量	時間	□□□ mm/時
情	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
報	累計	□□□ mm
	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
河	観測所名	○○観測所
川 情 報	河川 水位	□□□.□ m (□□目□□時□□分現在)



※計画高水位は、河川を整備する上での基本となる水位で、計画の洪水を流すことができる最高の水位です。

る最高のが位です。 ※危険水位は、堤防の高さの低い危険な箇所をもとに設定された、氾濫等により重大な災害が起こるおそれのある水位です。

※ダム情報のホームページ インターネット: http://www.river.go.jp

携帯サイト(i-mode): http://i.river.go.jp

情 報

ダム操作に関する重要情報

(計画規模を超える洪水時の操作に関する情報)

平成□□年□□月□□日□□時□□分

○○ダム管理所

避難勧告等の事前措置の検討をお願いします

発信者:〇〇〇〇

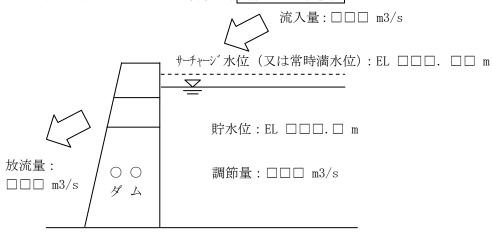
計画規模を超える洪水時の操作に移行する場合には、河川水位は上昇しており洪水氾濫のおそれがあります。この操作に移行する場合は、概ね1時間前に事前通知します。

○○ダムでは現在、洪水調節を行っています。

今後、計画規模を超える流入量が予想されるため、□□日□□時□□分頃から洪水調節 方法を変更し、計画規模を超える洪水時の操作に移行する可能性があります。

今後の降雨状況によっては、住民避難等の準備が必要です。

1. ダム状況(□□日□□時□□分現在)(数字は速報値)



2. 雨量状況・河川水位状況 (数字は速報値)

雨	種別	流域平均 ○○観測所
量	時間	□□□ mm/時
情	雨量	(□□目□□時~□□目□□時)
報	累計	□□□ mm
	雨量	(□□目□□時~□□目□□時)
河	観測所名	○○観測所
川 情 報	河川 水位	□□□.□ m (□□日□□時□□分現在)

○○川○○地点



※計画高水位は、河川を整備する上での基本となる水位で、計画の洪水を流すことができる最高の水位です。

る最高の小位です。 ※危険水位は、堤防の高さの低い危険な箇所をもとに設定された、氾濫等により重大な災害が起こるおそれのある水位です。

※ダム情報のホームページ インターネット: http://www.river.go.jp 携帯サイト(i-mode): http://i.river.go.jp

通知(受信確認が必要です)

緊急のダム操作に関する事前通知≪1時間前通知≫ (計画規模を超える洪水時の操作に関する事前通知)

平成□□年□□月□□日□□時□□分

○○ダム管理所

発信者:○○○○

避難の検討をお願いします

この操作を実施する場合には、ダムの洪水調節に活用する空容量は減少しており、洪水 氾濫のおそれがあります。

計画規模を超える洪水時の操作に移行した場合は、直ちにその旨通知します。

○○ダムでは現在、洪水調節を行っています。

計画規模を超える流入量が予想されるため、□□日□□時□□分頃から洪水調節方法を 変更し、計画規模を超える洪水時の操作を実施します。

避難勧告等の住民避難の対応が必要です。

1. ダム状況(□□日□□時□□分現在)(数字は速報値)



調節量:□□□ m3/s

※計画高水位は、河川を整備する上での基 本となる水位で、計画の洪水を流すことが できる最高の水位です。

※危険水位は、堤防の高さの低い危険な箇 所をもとに設定された、氾濫等により重大 な災害が起こるおそれのある水位です。

2. 雨量状況・河川水位状況 (数字は速報値)

00

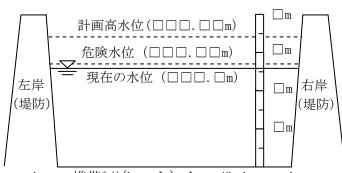
ダム

放流量:

 $\square \square \square m3/s$

雨	種別	流域平均 ○○観測所
量	時間	□□□ mm/時
情	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
報	累計	□□ mm
	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
河	観測所名	○○観測所
川 情 報	河川 水位	□□□.□ m (□□目□□時□□分現在)

〇〇川〇〇地点



※ダム情報のホームページ

インターネット: http://www.river.go.jp

携带サイト(i-mode): http://i.river.go.jp

<受	信確認> (○ダム管理所	$\mathrm{TEL}: \square \square$ -		$FAX: \Box\Box - \Box$	
	発信機関	発信者	発信時刻	受信機関	受信者	受信時刻

ダム連絡

ゲートを有するダムの通知文記載例

通知(受信確認が必要です)

緊急のダム操作開始の 通知 (計画規模を超える洪水時の操作開始の通知)

平成口口	年	月口口	1 H M C]時口[コ分

○○ダム管理所

発信者:〇〇〇〇

緊急のダム操作開始! 避難指示等の措置が必要!

○○ダムでは、□□日□□時□□分に計画規模を超える洪水時の操作を開始しました。 河川水位は、かなり高い状況にあり、洪水氾濫のおそれがあります。 避難指示等の措置が必要です。

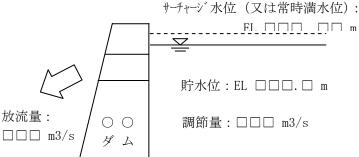
1. 放流の目的

放流の 計画規模を超え る洪水時の操作 目 的

流入量がダム計画で想定した規模を超える恐れがあるため、自然の洪水状態に 等しくなるまで放流量を増加させます。そのため、ダムの洪水調節能力が低下 します。

2. ダム状況 (□□日□□時□□分現在) (数字は速報値) 3. 雨量状況・河川水位状況 (数字は速報値)





雨	種別	流域平均○○観測所
量	時間	□□□ mm/時
情	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
報	累計	□□□ mm
	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
河	観測所名	○○観測所
川 情 報	河川 水位	□□□.□ m (□□目□□時□□分現在)

※ダム情報のホームページ インターネット: http://www.river.go.jp 携帯サイト(i-mode): http://i.river.go.jp

<受	信確認> ○	○ダム管理所	$\mathrm{TEL}: \square \square$ -		$FAX: \Box\Box - \Box$	
	発信機関	発信者	発信時刻	受信機関	受信者	受信時刻

ダム連絡

ゲートを有するダムの通知文記載例

情報

緊 急 の ダ ム 操 作 終 了 の 情 報 (計画規模を超える洪水時の操作終了の情報)

平成□□年□□月□□□□□□□□分

○○ダム管理所

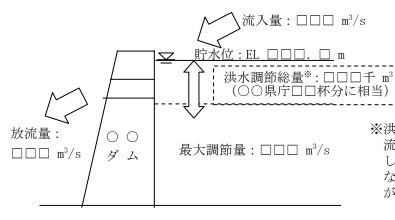
発信者:○○○○

緊急のダム操作は終了!

○○ダムでは、流入量が計画最大放流量を下回ったため、□□日□□時□□分に計画規模を超える洪水時の操作を終了しました。

今後、ダムからの放流量を低下させますが、<u>河川水位は引き続き高い状態が続きますので、</u> 注意してください。

1. 今回の出水におけるダムの洪水調節量 (□□日□□時□□分時点) (数字は速報値)



※洪水調節総量は、今回の出水で、ダムが下流の川に流れる水の量を減少させた(調節した)分の水の総量です。

なお、流入量、放流量、貯水位は、調節量 が最大となった時刻での値です。

2. 雨量状況・河川水位状況 (数字は速報値)

雨	種別	流域平均 ○○観測所
量	時間	□□□ mm/時
情	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
報	累計	□□□ mm
	雨量	(□□日□□時~□□日□□時)
河	観測所名	○○観測所
川情報	河川 水位	□□□.□ m (□□目□□時□□分現在)

※ダム情報のホームページ インターネット: http://www.river.go.jp 携帯サイト(i-mode): http://i.river.go.jp

F:洪 水 調 節 A:かんがい補給 N:不特定用水補給 W:都市用水補給 放流連絡通知書 C:満 水 位 維 持 E:工事 そ の 他 平成 年 月 日 曜日 第 号 ダム名 目的 実 施 時 刻 指示事項 ゲート放流量 | 発電放流量 | 合計放流量 開始・変更 () () 月 日 時 分 維持·停止 開始·変更 () 月 日 時 分) (維持·停止 開始・変更 月 日 時 分 () () 維持·停止 開始·変更 月 日 時 分 () () 維持·停止 開始·変更 月 日 時 分 () () 維持·停止 開始・変更 月 日 時 分 () () 維持・停止 開始·変更 月日時 分 () () 維持·停止 解 説 送信者 受信日時刻 受信者 関東地整 日 時 分 課長 専門官 係 長 担当者 合 議

あて先			受付	言の確認	要・否
———— 洪 水 名 ————		 発信機関 		連絡番	· 号
		平成	第 年		号 日
関東地方整備局長	殿				
				Ē	所長
(ダム)ただし書き	操作の承認に	ついて	(上申))
標記について、別糸 (上申します。	低理由書のとおりただ	し書き操作に移っ	行したいの	ので承認	された

通知内容	送信機関名	送信者名	送信開始時刻	FAX受信時刻	担当受信時刻	送信方法		σ. I= 40 HI I= I=	□ I ★ b	***************************************
週 和 內 谷						電話	FAX	受信機関名	受信者名	連絡番号
ただし書き										
操作上申	課 (係)							課		

あて先								受信0)確認	要・否
	_						_			
洪	水名		情 報 私	重 別	発	信機	関	連	絡 番	号
	_						_			
様式-1	7 (2))								
	. (– ,									
						国	関 整	河管	第	号
						平成	左	手 月	E	1
			н п.							
			殿							
						関 東	· ## -	方 整 備	局長	
						124 210	, , ,	A TE MI	713 2	
	((ダ」	ム)ただ	し書き操	作の	承認	はについ	て	
標記に	こついて	、ただ	し書き操	!作への移	行を承認す	トる。				
FAX受理者は記入の事 ←FAX用紙を今取出しているあなたです!										
▲送信·受信確認·(送信、受信) ▲										
通知内容	送信機関名	送信者名	送信開始時刻	FAX受信時刻	担当受信時刻	送信	方法	受信機関名	受信者名	連絡番号
						電話	FAX			
ただし書き	課 (係)							課		

水防管理団体の報告

様式6-1

水防活動実施報告書 第 報

平成 年 月 日

水防管理団体名	
課所名	
作成者	
連絡先	

出水の概況				Ш	水位雨量	m mm			
水防実施箇所		Ш	左岸	≛・右		市		地先	
日時	自	月	日	時		至	月	日	時
出動人員(人)	가	く防団員		消防団	員	その他		合 計	
 水防作業の概		作業準備	•	作業開	始 •	作業中	• 作業完	7	
況及び工法									
被害箇所	堤防	• 高水敷	· 기	k門·	樋管	その付	也()
ᅲᆓᄮᄁᄑᆥ	亀裂・	漏水 • 法崩	れ・	越水 •	溢水 •	破堤 • 浏	先掘 ・その作	也()
被害状況及び 水防の状況	原因は	t(• 調査	þ • Þ	不明)
	今後、(ス	大幅に拡大する	• 拡	大する・	小規模	ことどまる・	調査中・不明	明)と見:	込まれる
使用資機材						住民の協力	1		
						死傷者			
避難情報の 発令状況									

- 注 1 各水防管理団体は、水防を行った箇所毎に作成すること。 2 各水防管理団体は、速やかに所管県土整備事務所を経由して知事に報告すること。

様式6-2

(〇〇県〇〇市消防団・平成29年8月〇日~〇日) 平成28年台風〇号における水防活動

翢 の複

を超える豪雨により河川が増水。各地で越水により床上浸水等の被害を受ける危険な状況の中、堤防への土のう積みや住民の避難誘導、 人命救助を行い人的被害の軽減のため活動した。 〇〇市消防団は、平成29年8月〇日、台風〇号の影響に伴う集中豪雨に際し、延べ〇部隊〇名が出動。市内では、1時間雨量100mm

主な活動内容	・土のう積み(300袋)・避難誘導(20世帯)・排水作業(3件)
出動延人数	80
活動時間	8/O~8/O 約12時間

様39 -

水防活動または 被害状況写真

水防活動または 被害状況写真

> 00川左岸(00地先) 堤防巡視

〇〇川左岸(〇〇地先) 積み土のうエ

> 水防活動または 被害状況写真

水防活動または

被害状況写真

水防活動実施箇所 为 図

〇〇地区の浸水被害

〇〇川右岸(〇〇地先)

月の輸工